

## あの日のように

2013年4月27日 アシェル・イントレーター

イエシュア(イエス様)が再臨の話をされた時、ノアの洪水やソドムが破壊された時の様子と比較されました。これらは実際に過去に起こった出来事でしたが、終わりの時に、地上で何が起るかのパターンとしても位置づけられるものなのです。

### ルカ 7:26、28

人の子の日に起こることは、ちょうど、ノアの日に起こったことと同様です。

また、ロトの時代にあったことと同様です。

この両方の出来事において、神からの罰として徹底的な破壊が起こったのでした。どちらも寝耳に水のような話でした。ノアの場合は、その破壊は世界規模での洪水でした。ロトの場合は、ソドム地域における火による破壊でした。再臨の時には、局所的ではなく、世界的な規模で、また洪水ではなく、火により罰が下されます(II ペテロ 3章)。

罰が同じようなものであるならば、罪も同様なものであると想像できます。その当時を支配していた同じ状況が、終わりの時にも再び支配的となるでしょう。ノアの時代に蔓延していた罪は、暴力でした。

### 創世記 6:11

地は...墮落し、...暴虐で満ちていた。

(おもしろいことに、原文のこの「暴虐」という語は「hamas(ハマス)」で、語源的な関連性はないものの、テロリスト組織名「 Hamas(ハマス)」と同じ発音なのです。)罪と金融腐敗やテロ暴力の支配する世界とは、想像できるでしょうか。)

今週この記事を書き進める中、シリアでは市民が化学兵器で攻撃され、ハイファ湾に接近したヒズボラからの無人偵察飛行機(ドローン)はイスラエル空軍に迎撃され、エジプト国境からミサイルがイスラエル南部に撃ち込まれています。ノアの時代にあったのと同様の世界規模の暴虐が、我々の時代にイスラムジハードの広がりとともに実現しています。

ソドムの罪は同性愛でした。当時の同性愛は、攻撃的で暴力的でした(創世記 19:4-11)。フランスは今週、同性間結婚法を通過させました。欧米諸国では、同性愛的な価値観を推し進める活動が盛んです。だれでも彼らに対抗する言葉を口にすることは攻撃されるのです。イスラエルにあるメシアンニックキブツ、ヤッド・ハシュモナは今年、その会堂で、レズビアンのカップルに対する結婚式を断

ったため、訴えられました。

こういった罪と関係がない信者たちも、影響を受けるのです。ロトは正しい人でしたが、何も義なる行いをする事が出来ませんでした。彼の霊的な努力は、ただ彼の魂の苦痛をやり過ごし、生き延びるためだけに用いられたのです(II ペテロ 2:7)。終わりの時の性的な背徳の霊により麻痺させられないようにし、信仰に勝利していく人生を歩んでいきましょう。

ノアやロトの時代にそうであったように、私たちの時代に幅を利かせている罪は、ジハードや同性愛なのです。

## 予算バトル

新財務長官、ヤイル・ラピッドが国会での初めての演説をし、超正統派の政府資金の使い込みに激しく反対しました(その光景は、2000 年前イエシュアがパリサイ人に対して叱責された事を思い出させました---マタイ 23 章)。

## ローマとエルサレム

ペレス大統領は今週ローマへ来訪し、フランチェスコ法王と個人的な会合を行う予定です。ローマとエルサレムに関して、聖書には色々な事が記されています。使徒たちの働きは、エルサレムに始まり、ローマで終わっています。ユダヤ人祭司たちはイエシュアを刑に定め、ローマ人総督が彼を十字架に掛けました。イスラエルとカトリック教会の関係が改善され神の御心がなされるよう祈っていきましょう。

## ティフェレット・イエシュア

私たちは、Congregation (メシアニック集会)、ティフェレット・イエシュアがまだその幼児期であった 2000 年に参加しました。ラマト・ハシャロンにあるソルコラムの家の、青い絨毯を敷かれた小さな地下室で集会を持っていました。アリとシラが設立時の使徒的な牧師として指導し、エディーとジャッキー・サントロは青年たちの牧師として仕えていました。

2004 年ミニストリーチーム、リバイブ・イスラエルを始めるため、私たちはそこを離れました。2006 年にそのチームはエルサレムでサントロ夫妻が牧会する Congregation、アハヴァット・イエシュアを立ち上げました。アハヴァット・イエシュアとティフェレット・イエシュアは、エルサレムとテルアビブにおける姉妹 Congregation となったのです。私たちは先月のイスラエル独立記念日にピクニックとパーベキューの集まりを行ないました。

主はリバイブ・イスラエルとアハヴァット・イエシュアの新しいリーダーを定め、またティフェレット・イエシュアの働きに参加する恵みを与えて下さいました。アリとシラはこれから先の新しい世代を訓練するため、Congregation全体のリーダーシップを任せたいと言ってきました。

今月私たちは、ロン・カントルの元、カントル、コーヘン、アフリヤット、ラッツ、ローゼンブルグ 5 夫妻を長老職に任命しました。主の恵みによってCongregationが成長し祝福されるよう働く事を約束し、またアリとシラを創立者として敬意を払い続けます。

訳者コメント:

外国人の名前は、地域によって発音が異なるため、また、統一した発音がないため、訳者によって日本語表記にゆれ(例: Cantor「キャンター、カンター、キャントル、カントルと4種類ある」)があることをご容赦下さい。

この新しい時期に突入するにあたり、エディー・サントロは預言的にハガイ 2:9 から「この宮のこれから後の栄光は、先のものよりまさろう。」とインスピレーションを受けました。ティフェレット・イエシュアは、以前の数年にもまして成長し、テルアビブ地域における栄光のゴールを獲得する事と信じています。

(注: 来週の特別礼拝にてアリはアシェルに位を譲ります。アシェルがこのリバイブ・イスラエル、アハヴァット・イエシュア、ティフェレット・イエシュアの3団体をまとめていく大きな働きをなす上で、神の恵みに満たされるようお祈りください。)

## 七週の祭り(シャブオット)

どうぞペンテコステの前夜(シャブオット)における徹夜の祈りと断食のイベントをあなたの予定表にマークしておいて下さい。イスラエルの多くのCongregationや祈りの家が、イスラエル時間 5 月 14 日 22:00(日本時間 16:00)~15 日 10:00(日本時間 4:00)の 12 時間、心を1つにして参加します(使徒 1:14)。終わりの時の世界的なリバイバルの約束の成就について執り成します(使徒 2:17)。世界中の祈りの会がインターネットやライブストリームを通じて参加します。賛美曲目、祈りのトピック、インターネットの接続方法は来たる数週間の内にお知らせします。どうぞこの未来の歴史を創造するイベントにご参加ください。